年())森

2007

荒川流域に百年の森を
 100か所つくる

会長

内

藤

勝

久

楽しませ、人々の心を癒してくれる。更に朽ち果 栄養源となるばかりでなくフルボサン鉄を生産し 張り枝を伸ばし、年輪を刻んで成長する。すべて 終えるまで、不平不満を一切言わず、太陽と大地 修業したこともない。生れ落ちたその場所で生を を楽しみとするまったく欲のない存在である。ま てるときも子孫の養分となって最後の最後まで尽 汚物を浄化する。木は四季折々に変化し景観を 育み、動植物や微生物に住処を提供し、水を蓄え、 て食物連鎖の始まりの植物プランクトンを大量に て土砂崩れを防ぎ、落葉は腐葉土となって自らの と炭酸ガスから酸素を作り続ける。 根は岩を抱い 装置もなにもなく一人の社員もいない工場で黙々 自給自足である。 の恵みを受けながら、片時も休むことなく、根を さに木は万能である くす。自ら楽しむことなく、他を楽しませること 木は酸素を製造する。機械も

のようになりたいと念じながら、ただ黙々と木を のような目に見えない働きを肌で知り、自らも木 うに活動の輪が広がり、 植えてきた。 植林ボランティアを続けてきたからこそ木のこ 根を張り枝を伸ばし年輪を刻むよ 会員も800名にあと一 活動が原因であることを認め始めている。

木は万能である。誰に師事したわけでもない。 できる。会員の皆様の温かいご支援と深いご理解 のお陰であり、心より御礼申し上げます。

うニュースも最近のことである。京都議定書に批 の国立大気研究所はこのまま温暖化が進めば、 2040年には北極の氷が消滅するというショッ 年後のことである。ホッキョクグマが溺死したとい かも氷の量も四分の一ぐらいになりそうだと報じ 瀞の天然氷の切り出しが例年より1ヶ月遅れ、し キングなシュミレーションを発表した。あと33 の雪もヒマラヤの氷河も減少している。 アメリカ ている。 長瀞の氷ばかりではない。 キリマンジャロ ところで2月5日の埼玉新聞は暖冬の影響で長

費量を10年間で20%削減すると言明した。 准していないアメリカの内務省はホッキョクグマを 温暖化が大きな気候変動によるかもしれないと慎 シュ大統領も今年の一般教書演説でガソリンの消 絶滅危惧種に指定すると提案したそうだ。ブッ 重であった科学者たちも地球温暖化の原因は人間

歩のところまでになり、10周年を迎えることが CO2の吸収ができなくなればいずれは陸上も酸 上昇である。今まで冷たい水に閉じ込められてい 起こし海の生物は絶滅する。 た海底のガスが海洋に充満し海洋は酸欠状態を 北極の氷が消滅して一番困るのは海水の温度の 海が果たしていた

欠状態になり生物が絶滅してしまう。地球上の うが説得力を持つ 海洋の温暖化による酸欠状態が原因とする説のほ 氷河期の原因が隕石の衝突とする説も最近では

ギュ ルーマニアの作家) 決意が必要だ。海に木 りんごの木を植える」(コンスタンチン・ゲオル とえ世界の終末があしたであろうとも私はきょう で植えなければ追いつかない。 を植えることはできないので、山に木を海の分ま ればいいとのんきなことを言っている暇はない。「た ふたたび氷河期になって格差のない世界ができ

のアプローチも始まった。まだ飽和状態に達して は和名倉・大血川・山吹沢の3ヶ所。それに浦 タリー クラブや市町村の教育委員会、各種団体へ いないが機は熟してきた 高百年の森。浦和一女や熊高も動き出した。ロー 百年の森づくりの会が取り組んでいる百年の森

夢をかなえ、 瀞から世界に発信してほしい」との宮脇昭先生の 協力して百年の森をつくる計画を進めている。「長 させたい。 今年の10周年記念に長瀞の宝登山に地元と 100か所の百年の森づくりを加速

第20回和名倉植林ワーク

和名倉植林祭

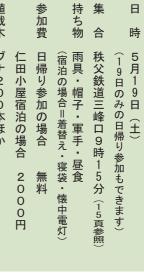
「わなぐらに1万本のブナ

月19日(±) ~20日(日)

申込先 植栽木 ブナ200本ほか はがきまたはFAXで事務局まで

るための調査・啓発活動も進めています。 加お待ちしています。 豊かな森林植生を保全す 倉山の植林活動です。 ブナの植林活動へのご参 埼玉の母なる川「荒川」の源流域の森、 和名

森林の持つさまざまな恵みを多くの ■プログラム



日

ながら暮らす地元の方々との交流を深 ます。子どもたちには夏休みの最後の 秩父の森ならではの催しを準備してい び、蕎麦打ち教室や中津いも作りなど ガイドによる森林散策や渓流での川遊 ハルニレの大きな木々につつまれた中 願い、百年の森の活動開始十周年を記 め、地域の活性化の一助となることを ワインなどで楽しみたいと思います。 の風土が育んだ食材やイワナの骨酒 自然教室としてご利用ください。秩父 津川キャンプ場を舞台に、地元の方の 謝祭を開催いたします。シオジやクリ への出会いになることを願い、 この企画は、荒川の源流の森を守り 森の感

8月25日 ~26日 もっと森を楽し

秩父の森の感謝祭

申込期限 会 込 先 加 (宿泊費・食事代・入浴費・教材費を含む) はがきまたはFAXで事務局まで 7月25日まで 大人5000円・子ども2000円 中津川キャンプ場・こまどり荘 8月25日(土) ~26日

秩父鉄道三峰口より西武バス(15頁参照 駐車場あり

交

皆様と共有し、秩父の森のすばらしさ 8月25日 8月26日 第三部 18時より「森の感謝祭」 第二部 15時より「森のカルチャー教室」 第一部 11時より「森の散策」 ラジオ体操 *いずれの部からの参加も自由です。 川遊び・テンカラ教室 蕎麦うち・中津いも教室 カエデウォチングコース 南天山コース 大若沢コース



12時解散

加をお待ちしています。 念して行うものです。

多くの皆様の参

日

4月22日(日

第6回荒川源流森づくり体験

山吹沢の森づくり

日

時

月22日

日

4

時

合

5月12日(土)

秩父鉄道三峰口

9時15分 11時より1

(マイクロバスで現地まで移動します)

申込先 植栽木 参加費 持ち物 合

大人1000円(バス代・保険代)

雨具・帽子・軍手・水筒

はがきまたはFAXで事務局まで ブナ・カエデなど300本

4月21日(土)10時山吹沢集合 苗の搬入・植林地の整備作業を行います。

始まったばかり。どんな森と みごとな天井梁に生かされて して大きくなるのか楽しみで います。山吹沢の森づくりは、 206本

215 本



年生のスギは、県立武道館の

なります。ここで育った70

沢

この植林活動は、5年目に 採跡地で始められた山吹 津川県有林のスギの伐



による環境の破壊という負の遺産を残 毒被害や銅製錬時の亜硫酸ガスの煙害 きな役割を果たしましたが、足尾鉱 銅山は、日本近代化の原動力として大 います。 産銅量東洋一と謳われた足尾

> 12 時 11 7

昼食・足尾環境学習センター見学 松木沢渓谷見学・記念植樹(ブナ5本)

時 時

大畑沢緑の砂防ゾーン見学

時

壮大な緑の実験が足尾で進められて

■見学会のスケジュール

さいたま新都心駅西口集合

の観察、記念植樹を計画しています。 皆様に案内していただき、松木沢地区 NPO法人「足尾に緑を育てる会」の 環境問題の原点である足尾の地を訪 着実に回復されつつあります。 日本の どんなに困難であるか、 失った自然を元の緑に復元することが を緑したたる森にもどす活動が進めら しました。全山禿山と化した足尾の山 れています。表土を失い、 企画しました。 足尾の森再生の努力に学ぶ見学会 当日は地 しかし緑は、 一木一草を 元

5月12日(±)

第3回埼大エコサロン春の公開講座

壮大な緑の実験

「足尾の森」見学会

持ち物 申込先 参加費 定 集日

3000円 事務局まで はがきまたは F A X で

25名(マイクロバスで移動)

雨具・帽子・軍手・昼食

JRさいたま新都心駅西口

(けやき広場の南側)



JR 京浜東北線さいたま新都心駅 JR 埼京線北与野駅 徒歩 10分



渡良瀬川に聳える足尾精錬所 松木沢入口部の山腹修復工事

足尾の緑」上映を予定しています。

※マイクロ車中で、資料配布・ビデオ「よみがえれ

木が植えられます。

国土交通省・県による大規模な山腹 修復工事が進められています。階段 状に組まれた土留めに黒土が入れら

します。

業がこれからも続きますが

ご支援とご協力をお願いいた

います。

森を育て見守る作

私たちは続けていきたいと思

育つ森」、そんな森づくりを

います。「子どもたちと共に

多くの子どもたちが関わって

す。そしてこの森づくりには、



10月4日・**長**瀞

長 参加して 瀞のドングリ拾い 15

平山富美子

温まり、 ぜる、その上に苗を植える、出来上がつ はり実生カシをスコップでかなり採取で 辺でのカシ類のどんぐり拾いに参加。集 粒のドングリを自宅の庭に直植した。2 十六日参加の中津川県有林で採取した3 べるという流れ作業が効率よく行われ、 け採取することになる。場所を替え、や だろう。幸い山田邸での実生カシを見つ ラカシも同様。 此の秋の日照時間の影響 ラカシの実は青く、次の山田広作邸のシ 合地の長瀞駅で当日の計画説明を受け、 780鉢が新しく並べられた。 昨年十月 たポットを寒冷紗が覆われた下に移し並 まず下野上神社での採種となったが、ア に当会が参画検討の段階で、今回長瀞周 長瀞宝登山中腹の伐採地の植林計画案 ポットを並べる、黒土に腐葉土を混 昼食。駅前のそば店での昼食で体は 午後からは育苗畑での作業に移

> 業に参加して知る植物の成長の喜びを次 長し、秩父の山に返す日が楽しみだ。作 ズナラが紅葉し、落葉。春には新芽も成 粒芽を出し、30と15cmになったミ

の機会にも期待している。

めに始めた山歩きが高じて、昨年七月夕 同し、山への感謝からである。健康のた 参加は、「和名倉百年の森」の活動に賛 ところで、定年退職後の私の作業への

から和名倉山頂~秩父湖へと単独縦走。 はお天気にも恵まれ、大勢の皆さんに来 変えては眺め、ついに九七年五月将監峠 れあいコンサート」が開かれました。当日 きな笹尾根に魅せられ、その後コースを 動をお伝えする場として、五回目の「ふ 復路で三峰への途中に眺めた和名倉の大 よる音楽の発表と百年の森づくりの会の活 張岳にて日本三百名山完登となり、軟弱 な身体は信じられない程健康になった。 二五年前の初の山歩きの折、雲取山の「コール四季」、県立秩父高校の皆さんに 若手演奏家と地元のコーラスグループ 十月十五日、秩父の皆野町文化会館で

の母なる川「荒川」の源流域として益々 とそれぞれの特技を出して、楽しみなが その風格を増すことを願っている。「 百年 ら参加しています。 な和名倉山が広葉樹で覆われ、春は緑の けてきたもので、多数の方のご援助をいた ささやき、秋は錦秋の森となり、埼玉県 だき、ポスター、プログラム、会場設営 忘れられない。埼玉県で最も大きく立派 このコンサートは有志による手作りで続

途中一時間以上も歩いた篠竹茂る道程が ていただきました。

齢健康維持を心がけお手伝いを続けた いただくことにしました。 ところが、 ブナ の森づくりの会」のリーダー 達の力強い 行動力に敬意を表し、ささやかながら加 ナの種を蒔いたポットを持ち帰って育てて た末に長瀞のカシの木の下に生えている幼 の種が不作で、さてどうしたものか、困っ 今回は目に見えるふれあいにしようとブ

11

10月15日・皆野

第五回百年の ふれあいコンサート 森

澤妙 子

6 **H**





す。



です。 どってくるか楽しみ ポットを持ち帰って ンサー トに何個も いただき、次回のコ 今年の秋には、百

是非ご参加くださ 年の森の会員の方も お待ちしていま

演奏会は、日頃生で聴くことが少ないの 12月3日·秩父

意しました。

樹とトチの種を蒔いたポットを百個ほど用

秩父夜祭りの熱気

兼 紀

も秩父の人たちが長い歴史と自然の恵み

こんなに盛大な祭が毎年続けられるの

の夜空を焦がす特大花火の連打。

逢い引きという恋物語。 六つの町が競って と秩父神社の女神・妙見菩薩の年一度の

自慢の山車を曳き回す勇壮さ。 漆黒の冬

山いただきました。皆さんニコニコして は百も承知だが、これを自分自身で実感 緑豊かなふるさとを大切にし、豊かな森 の恵みに感謝し、そして昔からの伝統・ ヴァイオリン、ビオラ、チェロの音色に心 のではないでしょうか。帰りにカンパも沢 け合って結集する姿である。そんなこと をつくることの大切さを感じていただけた 文化を受け継ぎ、皆のエネルギーをぶつ 大合唱は、とても気持ちのよいものでした。 奏をバックに全員で歌った「ふるさと」の が和みました。合唱も楽しく、最後に演 会場に響きわたるピアノ、フルート、

することは今までなかった。 側の大役に招かれての参加だからなおさ 会が秩父神社特別崇敬者という神社身内 の立場ではなく、我が百年の森づくりの きたのである。今回の参加は単なる観客 さに祭を共有したんだな!と肌で実感で 夜祭に参加して初めて秩父の人たちとま 今回 (平成十八年十二月三日) 秩父

じた。

崎氏のお力に敬服の限りである。 重な役回りを取り計らっていただいた島 岡両副会長と私)。 こんな二度とない貴 らである(参加者は内藤会長、田島、

と市民全員が二日間昼夜を通し祭り一色 となる結束と熱気。武甲山の男神・龍神 祭はもう最高潮・秩父市、秩父神社

「祭」とは、そこに生きる人たちが自然 吉 田

今後も荒川源流の山々の森を豊かにして

に支えられた豊かな暮らしの証しである。

行く決意を新たにさせられる。

思う。というよりはむしろ百年の森づく 私たちの会として、地元秩父の人たちと の連携は欠かせない。この祭への参加を通 りの会が地元秩父の一員に加えていただい じ、これまで以上に連携強化が図れたと 秩父・荒川の源流に活動の拠点を敷く







植 林と苗づくりの取 組 みに 0 () 7

田 島 克 己

和名倉山の植林とブナの全域調査

え、ようやく本格的な植林活動が展開できる は、2001年のブナの植林から5年をむか 二度にわたる山林火災(1964年400分、 までになりました。 戻すことを夢見て始まった「百年の森づくり」 火災のあった和名倉山を元の緑豊かな森林に 的影響を受けてきた山域です。 大規模な森林 1969年300%焼失) により大きな人為 ブナ・ツガ・モミなどの原生林の大量伐採、 和名倉山は、戦後の奥山開発によるシオジ・

これまでの成果は以下4点に要約できます。 活着が難しいといわれてきたブナの植栽

技術の確立 (冷温貯蔵苗の採用)

- 2 森林再生の大きな抑制原因であるシカ食 面積の伐開とシカ柵の設置) 害対策の確立(林床を覆うスズタケの小
- 3 植林のための活動拠点の確保 (仁田小屋造林小屋の再建/03年11 月竣工)
- 4 第2期05年5月 植林のための作業道の確保(第1期97 年~00年大洞川松葉沢~和名倉頂上) 仁田小屋~イヌブナ

平

作業道開設

植林技術の確立にむけて

ブナ冷温貯蔵苗の採用

ずに植林できること、ブナは開葉とともにそ 後は活着率の推移や成長観察が必要になりま 名倉のブナ植林作業にとって適しています。 今 時期を選ばないことなど、地形のきびしい和 ため、開葉の抑られた苗は秋と冬を除き植栽 の年の養分の吸収を行う根毛を出しはじめる て冷温下で貯蔵されるため軽量で、根を痛め 的に高めることができます。根の土を落とし すが、 ブナ冷温貯蔵苗の採用により活着率を飛躍 昨年100本の植林実績をふまえ、

年は200本の植林を実施します。

ます。

防風ネットによるシカ柵の設置

くの問題を持っています。また、ヘキサチューブ・ 傷したり、シカも死に至らせかねないなど多 これにシカが角を絡ませ、柵自体を大きく損 対策は重要な意義を持っていますが、これまで メートル四方の植林エリアを2メートル巾の 発されたシカ防護の商品は、価格や性能にお ラクトロン・「くわんたい」などこれまでに開 のシカ柵は網目が10センチ前後とひろく、 森林再生の大きな抑制原因であるシカの食害 防風ネットで張りめぐらしシカ柵とします。 カラマツ林内のスズタケを切り開いた10

> 前後で設置できる防風ネットの使用を試みま 林用に安価で、 いて検討の必要があります。このため、雪圧 や風圧に対する強度に課題がありますが、造 植林木1本あたりの300円

ど望めない状況にあります。ブナの豊凶にも ブナの実生苗での成長はイヌブナに比べほとん 退しているところも見られます。秩父では、 高木層が発達したところでは、スズタケが後 更新を阻害しているといわれています。しかし、 倉でのブナの天然更新の可能性について検証し ズタケの刈払いとシカ柵の設置によって、 和名 よりますが、成熟したブナの親木の林床のス 林床を覆うスズタケの存在が、ブナの天然 ブナの天然更新作業 (9~10月)

1450m付近)での植林を試みていますが、 和名倉ブナマップ」づくり 現在、仁田小屋尾根 ーブナ・イヌブナの全域調査についてー 南斜面 (標高

など多くの課題があります。このため、今年 それは今後5年後、10年後どうなるのか、 は秩父ブナ林にどのような影響を与えるのか、 はブナの天然更新が可能なのか、地球温暖化 ていません。 カラマツの林冠ギャップ (林床ス 北斜面ではどちらに優占するのか、和名倉で ズタケ)への植栽が適切かどうか、南斜面と その全体像について私たちは充分な認識を得 に分布し、どのような特徴をもっているのか、 和名倉におけるブナ、イヌブナがどうのよう

を許さないきびしい地形のところがあります 度より和名倉におけるブナ・イヌブナの分布 栽されましたが、人工植林のカラマツの寿命 あと、火災跡地に100万本のカラマツが植 をなすものです。また、和名倉は山林火災の コツーリズムのような新たな観光産業の基礎 期待されます。科学的な森林への理解は、エ 態をより身近に理解できるようになることが について全域調査 (三年計画)を行ないます。 技術は近年飛躍的な発展を見せていますので、 が、衛星を使った森林のリモー トセンシング このような技術によって、私たちは森林の動 和名倉山は西側や南側に人が踏み入ること

す。 皆様のご支援と協力をお願いいたします。 森林植生の全体把握などの予備調査を行いま 今年度は、文献の整理、調査方法の検討、 保全にとっても必要と思われます。

は70年から80年といわれており、大量の

カラマツの植生動向の把握は、和名倉の森林

緑豊かな森づくりのために

山吹沢の森づくり

月より2006年10月まで6回にわたる植 鳩ヶ谷八幡木中学校の子どもたちによる森づ た。秩父ボーイスカウト、秩父第二中学校、 私たちにとって貴重な学習の場ともなりまし ることができました。この5年間山吹沢は、 における広葉樹林の再生に一応の成果を上げ 林や下刈り作業を行い、スギ人工林皆伐跡地 て始められた植林体験作業は、2002年4 荒川源流の 「森づくり体験」 イベントとし

「水源の森を県民みんなで守る」運動として の体験とそれを見守る大人たちの活動は、未 くりへの参加やローソンのCSR活動など、 来につながる森づくりといえます。 体験を大切にしたいと思います。子どもたち 自然から学び、自然に働きかけることできる んものの森とふれあい、みずみずしい感性で 大切な活動になっています。子どもたちがほ

植栽樹種 = ブナ100本・カエデ100本 植林実施=2007年4月22日(日)

長瀞宝登山神社の森づくり

づくりとして計画しています。 長瀞から世界へ あらたな県民ぐるみの森

植樹祭=10月27日(土)予定

大陽寺の森づくり

中で、 ます。 収造林事業は、中小森林所有者の森林の模範 伐採後の再造林に際しては環境に配慮した多 コストを低減する努力が進められています。 さく分かれた林分の団地化などによって搬出 に活用するために高性能林業機械の導入や小 つつありますが、 様な森づくりが期待されています れた森林が収穫伐採・主伐期を迎えつつあり 的施業として続けられてきましたが、育てら 戦後の森林整備を主導してきた県による分 日本のスギ・ヒノキ人工林が見直され 世界的な森林資源の枯渇が懸念される 伐採期を迎えた林分を有効

同地の森林8ヘクタールが、 陽寺で初めての植林活動を行ないましたが、 2001年旧大滝村大血川の大 分収育林契約の

> ンティアとして、今後期待される多様な森づ 森林の主伐の段階から将来の森づくりに多く 材メーカ、地域の林研グループなど森林関係 活動 として、大陽寺の森づくりに取り組みま 終了に伴い伐採されます。私たちはあらたな 父地域は先進的な林業地としての伝統をも 者の合意と理解が必要といわれています。秩 ためには、森林所有者、行政、森林組合や製 す。一つひとつの地域にふさわしい森づくりの きいと考えています。 の皆様とともに関わることができる意義は大 伐採時期を迎える人工林が増えていく中で、 くりの一端を担いたいと考えています。今後 技術をもつところですが、私たちは環境ボラ ち、林内路網の整備や木材複合加工など高い

苗づくりについて

えます。平成19年度林野庁は、『「100 多様で健全な森林を次世代に適切に引き継ぐ 年の森林づくり」加速化推進事業』を策定し、 めには、それに応じた苗づくりが不可欠とい のためは、 林化を提言しています。このような森づくり ことが重要であるとし、スギ・ヒノキなどの 欠となります。 人工林の長期伐施業や針広混交林化・広葉樹 その土地にふさわしい多様な森づくりのた 地元での造林用の苗づくりが不可

を考えることができます。 して考えた場合、概ね四つの「苗作りシステム」 昨年から進めてきた苗づくりをシステムと

自前の苗づくり

は大きなものがあります。今年度は作業のス 方が無理なく作業に取り組めるようにしたい ケジュールを明確にて、一人でも多くの会員の と思います。

環境教育の一環としての苗づくり

つくっていきたいと思います。

この成果のうえに、秩父二中での育苗指導を りと森づくりが果たす教育的な意義は大きい ける実践的な環境への取組みとして、苗づく 実施しました。学校林づくりや学校現場にお ズナラの苗づくりに一応の目途がつき、昨年は 苗づくりを協力できる会員を増やし、そのス イヌブナの育苗について研究を進めています。 よる研究によって、牛乳ポットを利用したミ キルアップを図ることは、 といえます。日常的な活動を通して学校での を高め、活動の輪をさらに広めることになり 5年に及ぶ正智深谷高校科学部の高校生に 会の森づくりの能力

市民参加の苗づくり

ます。

整備していきたいと思います くことができます。 だく方からの通信や会からの連絡によって、 多くの方に森づくりを身近に理解していただ とポット苗を配ってきました。 苗を育てていた に植える苗木を市民の方に育てていただこう 百年の森ふれあいコンサートの会場で、 苗の里親制度として充実 Ш

地域に根ざす苗づくり

といわれています。 類など樹木の育苗への利用が期待されていま すが、山間地域の高齢化や広葉樹種の育苗の 山間地の未耕作地はかなりの割合にのぼる ブナやミズナラやカエデ

昨年度長瀞に自前の苗畑を確保できた意義 ています。苗の山採りやドングリ拾いを地元 難しさなどから、実現には様々な課題をもつ 求めらる造林用の苗のための育苗システムを したり、植林にかかわる助成金の地元への還 の人と一緒に行なうことで全体の負担を軽く 元などきめ細かな対応によって、将来大量に

タルな視点から位置づけたいと考えています。 しい森づくりのための苗づくりとして、トー 多くの可能性をもつものです。秩父にふさわ と共有し、森と人との繋がりをつくるうえで これらの取組みは、森林への理解を多く人

兀 NPO法人化と作業グループ

運営を目指していきたいと思います。 皆様のご理解とご協力をお願いいたします。 作業部会 することのできる課題ごとの作業部会を設置 また、きめ細かな活動のために、自由に参加 人として組織体制の強化が求められています。 以上のような活動を進めるためにNPO法 理事会、 常務理事会とともに円滑な会の 会員の

和名倉部会 (植林・調査・仁田小屋管理)

山吹沢・中津川部会

育苗部会

大陽寺部会

広報・事務局部会

埼玉大学エコサロン など

(たじま・かつみ) 百年の森づくりの会 副会長)



鹿留山 2007.2.7

ぶなの

写真 岩波節子





遅い春、根回り穴 玉原高原 2006.5.1







5年ぶりブナの豊作 白神山地 2005.6.23

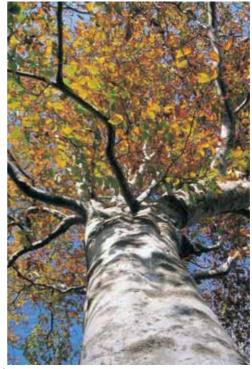
さわやか、ブナの二次林 女神岳 2004.7.10





早春の美林 丹沢山堂平 2006.3.21

飯豊連邦十貫平 2004.9.3



ブナの黄葉 浅草岳 2006.10.19



ブナの梢から富士山をのぞむ 越前岳 2006.12.11



冬の訪れ 奥多摩 2006.11.9



ブナは森の水がめ 浅草岳沼の平 2003.8.3



とを述べました。

中津川県有林の植生と生態」

からは、

3

市]1] 嘉

こと、沢沿いにはシオジが、

2 植林について ります。

生の回復を行っていますが、これは母樹 からの種子の落下があり、動物が種子を はスズタケを刈り、土を起こすだけで植 種子運搬の主役は、ネズミと鳥ですが植 スズタケ群集であるところです。 混植しやすいです。 移の途中の森とも考えられ、ブナなどを 林地区は未調査です。 仙台のグループで 栽されたものですが、 和名倉山のカラマツ林は山火事の跡に 本来ならここはブナ 陽樹であり、 動物の 遷

ウダイカンバなどが見られることが分か ヒノキ、クロベーヒメコマツ、コメツガ、 中津川地区にはかつてイヌブナが多かった ヤシャブシーフサザクラ、ヨグソミネバリ、 他にツガ む堅果です。ミズナラのドングリはタン つかず、 発達せず子葉に養分を蓄える種子) 無胚乳種子(ピーナッツのように胚乳が 木層を成す樹木です。ドングリは一つの ニンを含み渋いですが、マテバシイは虫も 茹でるとおいしく食べられます。

4 ミズナラの苗づくり

りを行うミズナラの苗づくりの方法を確 ナとともに植林します 肥やす働きのあるケヤマハンノキなどもブ 乳パックを用い、 ブナと水を守る会」では、 て植える方法も行われています。「蔵王の 態的混播法という何種類もの種子を混ぜ というダンボー 容器を用いての苗づくりと植林活動 立しています。 北海道立林業試験場は1年の秋に根 北海道では、カミネッコン」 ルと新聞紙を用いた苗の 根粒菌をつけて土地を 苗づくりに牛 生

城山麓などに植えています。ミズナラは の「森の会」では冷温保存のブナ苗を赤 宮脇先生方はビニー ルポットに根を充 (キノコ)に糖やアミノ酸を与え、 窒素分を 群馬 幼根(ようこん) 紅軸(はいじく) 際果 上胚軸 (じょうはいじく) (けんか) 果皮(かひ) 種皮(しゅひ) 酸斗 子葉(しよう) 果柄 (かへい)

2

05年の春に理事の牧野彰吾氏と私

にカエデ科、カバノキ科の植物などが良

が行った調査結果に基づいて行い、

乾燥

いと思います。

菌根菌

菌根菌はミズナラに水やリン、

化が進み植生がどんどん変化しているこ

ケ群

落にブナなどの植林を行っているこ

とが重要になります。

樹種は高木層にド

満させるように苗づくりをします。

ſĺ

私達が図1のこのカラマツ

スズタ

ると考えられます。そこで苗を植えるこ

Ł

中津

Ш Щ

吹沢の植

生の

説明

は

ングリを生らすブナ科の植物

亜高木層

説明を、 した。 遷移、

2001年の夏に埼玉県高校生

秩父の森では、

和名倉山の植生の

秩父の森について概要説明をしま

1

日

本の植生、 森の変化

植生変化、

針葉樹植林、

物研究会が行った調査結果に基づいて行

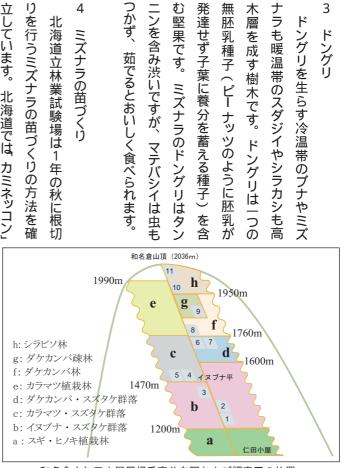
少なく、

仮に落下しても動物に食べられ 和名倉の場合、

埋めるからです。

種子も

ミズナラの堅果 (北海道林業普及協会『ミズナラ林の造成技術』より)



和名倉山仁田小屋尾根垂直分布図および調査区の位置 (数字は調査区の番号、2001年市川作成)

るのではないかと調べましたが、統計的 下に敷くものの違いで苗の成長に差が出 取りをすること、乾燥し過ぎないように 土を2対1で入れ、ミズナラの1年苗を 菌も確認できました。 ものが多くありました。根についた菌根 ポットでは丸まり、牛乳パックでは伸びた な差はありませんでした。しかし、 炭を入れたものと入れないもの、ポットの 牛乳パックとビニールポット、用土に粉 を知りました。2006年度の研究では 水遣りをすることが育苗の要点である事 育て、苗を日陰に置くこと、こまめに虫 根は 6 り良い苗づくりの方法は今後の研究に待

与えて共生します。 正智深谷高校科学部 5 イヌブナの苗づくり

くりができて、森づくりも進むのだと考

ちたいと思います。 充分な量と質の苗づ

は穴を開けた牛乳パックに赤玉土と腐葉

そこで芽生えからの実生苗を育てること あい、 いましたが、遅霜と動物や昆虫の食害に て苗畑に蒔き、苗の育つのを楽しみにして なり、 を守ればミズナラ同様に育てる条件の違 になりました。科学部も100本の苗を いで成長に差は出ていません。 分けていただき、育てていますが、要点 昨年の秋に秩父でイヌブナが豊作と ほとんど全滅してしまいました。 会でもイヌブナのドングリを集め

> ます。 わり行く植生を考慮して植林を行うべき され、私達は「遺伝子撹乱」の問題を解 ナは根づくのか分からない事も多々あり なのか、密集したスズタケに果たしてブ 暖化でブナ林の存続も危ぶまれます。変 決しつつ前進せねばなりません。 えます。現在様々な生物の遺伝子が研究 地球温

結果を検証し、 しょう。 様々に学びながら実験的に取り組んで 課題を乗り越えて行きま

(いちかわ・よしかず 会 常務理事・正智深谷高等学校教諭) 百年の森づくりの

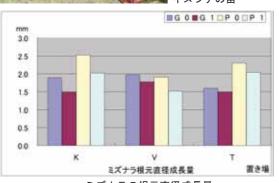
苗づくりの要点は分かりましたが、よ

今後の課題



イヌブナの苗

ミズナラの苗



ミズナラの根元直径成長量



左:牛乳パック苗 下:根の丸いポット苗



菌根菌のついた根

育苗作業のお知らせ

秩父二中の苗の植替え作業

۲ ところ 秩父二中校庭 4月1日(日)9時より

(西武秩父駅より徒歩10分)

容 牛乳パックの交換など 牛乳パックをお願いします。

連

内

メール 電 話 0494-22-0635 kobusi@fc4.so-net.ne.jp

■長瀞苗畑作業

ところ 長瀞駅9時集合 4月14日 (土) 9時より

ع

ポット苗の手当て 寒冷紗設置

内

年間スケジュールの打合せ

連

メール 電 話 野澤まで 0494-66-0315 nozawaya@athena.ocn.ne.jp

参加される方は、必ずご連絡ください

寄稿





二中の苗 づく h 2006年6月









どんなアドバイスをしたら良いのか、その晩はなかなか寝付

でいた、このまま明日の個人戦を戦っても勝てないだろうし、

写真提供 斉藤

権大会」もその一つだ。それが私のささやかな誇りでもあった。 当時テニスプレーヤーの誰もが憧れた「全日本社会人選手 も経ち、今更もうやる気はなかった。断るたびに涙ぐむ子 がら負けてしまった。 チームのエースが実力が出せずに悩ん しい、後は試合に勝って自信を付けるだけなのだが・・・。 うちに上手になっていった。 上手になっても試合に勝つのは難 足がつったり・私に怒鳴られて泣いたり、それでも見る見る にテニスを教えることにした。 子供たちも本気で頑張った。 テニスに励んできた。全国大会にも4回ほど出場している。 きた。私は学生時代を通して、また社会人になったからも と尋ねると、「おかあさんから聞きました」と答えが返って 供たちに「おじさんがテニスが出来るのを誰から聞いたの ニスと言ってもソフトテニス、私自身テニスを離れて20年 で訴えてきたときからだろうか。もちろん最初は断った。テ 私たち県大会にどうしても行きたいんです」と言って涙ぐん 子中学生が突然家にやって来て「テニスを教えてください、 その日は、あっという間に来た。初日の団体戦は残念な 結局、県大会地区予選がひと月後にせまる中、子供たち 私と子供たちの出会いは、3年前の5月、4、5人の女 テニスが結ぶ森づくり

島崎 武 重 郎













のだ。

2005 年春



山吹沢

おじさんなら、きっとそこまで頑張って生きてるよ!!」

「皆は、森が見られて良いな~」

「皆で植えた苗が育って森が出来たら、そこで同級会をやろう」

せてくれた。校舎のわきで育てられているイヌブナ・ミズナ

ラ・カエデなど850本の苗は、子供たち自身が植えたも

組んでいる植林活動や苗づくりにも子供たちの心を向けさ

母校でもある秩父第二中学校のテニス部との付き合いが始 の時に見た笑顔は一生忘れることはないだろう。こんな訳で、

まった。子供たちとのテニスを通した結びつきは、私が取り

をこぼしながら真っ先に私のところに飛んできてくれた。 あ 防が続きファイナルゲームまでもつれ込み勝った。 大粒の涙 たら県大会に出られるところまで来た。試合は一進一退の攻 別人の様な動きで勝ち進み、いよいよ準々決勝、これに勝つ を持って戦えるのは、これしかないといきついた秘策を教え

真剣な眼差しでうなずいた。 試合が始まると昨日とは

けなかった。 翌日早めに試合会場に行き、 この子が今自信

森を見ることを、楽しみにしています。 たちに未来を託せる森があることは、なんと幸せなことだろ 私は、一年たてば一つ歳をとりますが、テニスと共に子供 私たちの森は、まだ小さな苗ですが子供たちと一緒に

百 年の 森づくりの 会

N 人へむ

1 林 公 彦

今年は10年目の節目を迎えることとなります。 月には任意団体、百年の森づくりの会」を設立し、 画を立て、作業道づくりから着手し、2000年6 樹を100年かけて植栽する「百年の森づくり」計 プトに秩父和名倉山へブナやミズナラなどの広葉 この間に、会員ほか一般の皆様のご協力により、 997年秋 水を育む山への恩返し をコンセ す。

約2000本の苗木を植えることが出来ました。 ナ・ミズナラなどの広葉樹を中心に植栽をすすめ、 林、大血川大陽寺県造林、中津川山吹沢県有林へブ 和名倉山1500メートル付近の旧大滝村村有

の土地のどんぐりや実生苗、山採り苗を育苗し、育 んできました。 瀞の休耕畑をお借りして、自前の苗づくりに取り組 成した苗木を山に戻すことを計画し、昨年から長 また、森づくりのための苗を手当てするため、そ

組織体制を充実させ、任意団体から社会的な信頼 年の森づくりの会」がやってきた活動はいろいろな こうしたことから、今後更なる飛躍を図るために、 新たな検討課題も山積してきております。 の環境教育への支援、長瀞宝登山の植林計画など 方面に認知されてきていますが、埼玉大学や各学校 おかげさまで、会員は800名近くになり、「百

たいと考えています。 を得るNPO法人化への組織変更を目指していき

営利を目的とせずに、社会的な役割を担う組織と しての地位と義務を明確化していきたいと思いま NPO法人化により、「百年の森づくりの会」が

だく努力をしていきます。 すすめて、当会の活動を多くの方々にご理解をいた ましたが、NPO法人化により、さらに情報公開を 作成など活動内容を出来るだけオープンにしてき これまでも、広報誌の定期発行やホームページの

ものと考えております。 となり、活動の幅を拡げ、更なる飛躍が期待できる 寄付金を受けやすくなり、多くの資金運用も可能 また、NPO法人化により、行政からの助成金や

森づくりの推進に貢献することを目的としていきた て森林文化の復興と山村の活性化を図り、健全な 林の恵みを享受し、山林の人々とも交流を促進し を通じ、森林の持つ多面的機能を学ぶと同時に森 と思います。 当会は、荒川源流域の水源林における植林活動

す。(こばやし・きみひこ)百年の森づくりの会副会長) 会員の皆様の更なるご支援ご協力をお願いしま

安田先生との不思議なご縁

内 藤 勝 久

てきた。十周年の大きな節目の講演は是非先生にと思っ で「森を守る文明 海の恋人」運動の畠山重篤さんから伺っていて、 たものの伝がない。ところが奇跡が起こった。 活動が先生の提唱される「森の環境国家日本」論と繋がっ 古学という新しい学問に強く引かれていた。 新聞の広告 | 気に読了した。何度も読み返しているうちに私たちの 安田先生のことは、 支配する文明」を知ってすぐに購入、 以前記念講演をお願いした「森は 環境考

学の視点から熱く語っていただけるものと期待している。 の森づくり」と題する講演で森づくりの意義を環境考古 お願いしご了解いただいた。安田先生を教えてくださっ られた。紛れもないあの安田喜憲氏だ。その場で講師を ご挨拶がありしばし歓談のあとに安田先生が祝辞を述べ 記念パーティーがあり、お招きを受けた。祝辞や御礼の たのも畠山さん。不思議なご縁である。「命を守る百年 昨年の十二月の十八日山の上ホテルで畠山さんの出版

記念講演会

国際日本文化研究センター教授 於 大宮ソニックシティ9階906会議室6月17日午後3時より

安田喜憲先生

「いのちを守る百年の森」

「蛇与十字架」

(王秀文訳) 世界知識出版社

『魔女の文明史』(編著)八坂書房

プロジェクト』(編著)ウェッジ 『気候変動の文明史』NTT出版 『文明の環境史観』中公叢書 『巨大災害の時代を生き抜く ジェオゲノム・ 『環境考古学ハンドブック』(編著) 『気候と文明の盛衰』朝倉書店 『長江文明の探究』(共著)新思索社 『世界史の中の縄文文化』雄山閣

14

	四主人	植林活動			# - 2 / 11		
	理事会	和名倉山	中津川山吹沢	長瀞宝登山	苗づくり	イベント	埼大エコサロン
1 月							大学内パネル展示 広報活動
2 月							
3 月	会報第13号発行	■3.17-18 仁田小屋開き・整	備				■3.31 見沼斜面林観察会
4 月			■4. 21-22 山吹沢植林		■4.01苗畑作業(利 ■4.14苗畑作業(月		
月	■5.17 理事会 NPO法人化申請	■5. 19-20 和名倉植林祭					■5.12 第3回公開講座 「足尾の森」見学
	10周年記念誌発行 ■6.17 大宮ソニ 第1部 通常総会 1 第2部 記念講演会1	3:00~ 9F906会議室		<mark>-</mark> 6. ** 植生調査	■6.3 山採り苗作業 苗畑作業(長瀞)		
7 月	安田喜憲先生 「いのちを守る」 第3部 懇親会 31F	百年の森」					
8 月			■8. 26 山吹植林地観察			■8.25-26中津川 秩父の森の感謝祭	
9 月	会報第14号発行						L T L W
10 月		■10.13-14 和名倉育林作業		<mark>-</mark> 10.27 植樹祭(予定)	■10.** ドングリ拾い 苗畑作業	■10.**皆野町文化: 百年の森ふれあい	
11 月		■11. ** 仁田小屋仕舞				■11.** 埼大百年 <i>0</i> 百年の森交流会)森テラス ■11.17大宮 第4回公開講座
12 月							

■秩父方面へのアクセス 寄居 熊谷 長瀞 山吹沢県有林 秩父 御花畑 西武秩父 W) William 飯能 中津川 = 池袋 西武池袋線 三峰口 雁坂 トンネル 彩甲街道 滝沢ダム - 三峰神社 二瀬ダム 和名倉山 仁田小屋

●秩父鉄道下り(土日) ●西武池袋線下り(土日) 6:50 7:06 7:36 8:06 8:36 特急 快急 快急 快急 三峰□ 熊 谷 7:12 7:38 8:18 寄居 7:45 8:12 8:48 飯 能 7:33 7:51 8:25 8:55 9:21 長 瀞 8:03 8:28 9:05 西武秩父 8:13 8:48 9:17 9:50 10:29 御花畑 8:24 8:49 9:26 三峰口 8:44 9:09 9:46 三峰口 10:10 10:52 ●中津川方面西武バス時刻表(土日) 電車着 6:56 10:19 13:10 16:00 電車発 9:33 12:57 15:42 18:18 三峰□↑ 9:17 12:40 15:35 18:12 落 合 8:58 12:21 15:16 17:53 三峰口 | 7:03 10:25 13:20 16:05 落 合 7:21 10:43 13:38 16:23 中津川 | 8:17 11:40 14:35 17:10



都市の貴重な自然「見沼斜面林」の大けやき (幹周り400cm さいたま市三室)

会員募集

埼玉の母なる川「荒川」の森林を守り育てる活動にぜひご参加ください。

年会費:個人会員 2,000円

法人会員10,00円(2年分以上まとめて払込もできます)

振込先:郵便振替 00140-0-555239 百年の森づくりの会

銀行振込 埼玉りそな銀行南浦和支店普通 3835666

百年の森づくりの会会長 内藤勝久

■現会員(会員番号氏名住所) 2006.9.26~2007.3.25入会者

840 関根 修 横瀬町 /841 飯野 淳也 柏市 /842 宇土澤 徹志 市 /847 宇津木 正晴 蓮田市 /848 高田 昌宏 川越市 /849 房 さいたま市 /843 有賀 米子 さいたま市 /844 柳澤 光行 さい たま市 /845 柳澤 三枝子 さいたま市 /846 島袋 徹 東久留米

野 浩也 秩父市 /850 ハイブリッジ設計監理㈱ 高橋 修 春日 部市 /876 栩木 誠 西東京市

和名倉百年の森 第13号2007年3月31日発行

発 行 百年の森づくりの会 内藤勝久 編 集 百年の森づくりの会 広報委員会

百年の森づくりの会 事務局

〒336-0015 さいたま市南区太田窪2034-1 TEL: 048-885-6697 / FAX: 048-882-0245

e-mail: k.naito@naitohoken.co.jp http://www.geocities.jp/wanagura/